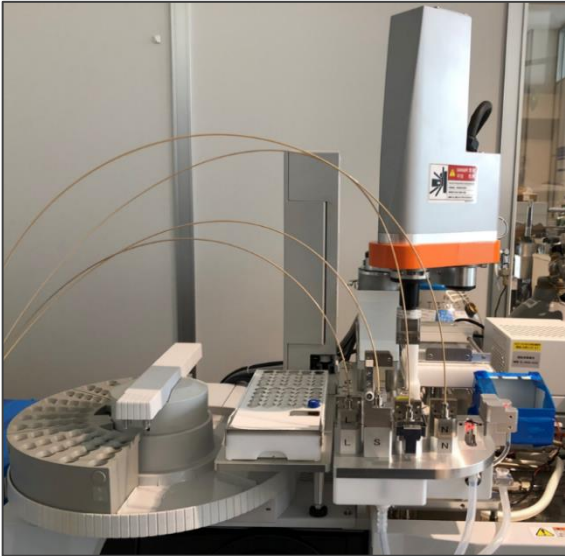


インジェクターの交換方法について

SPE-GC のベース板は前後（処理ブロック部とロボットアーム部）に分離して使用することが出来ます。これにより、既存のインジェクターと既存の注入口（既存の SP/SPL 注入口）を GC フロント部で使用することが可能です。

M100 設置状態



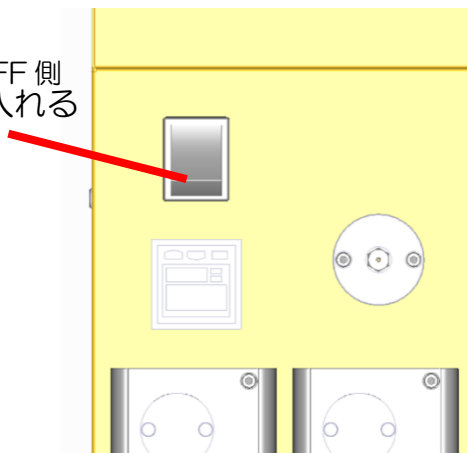
AOC オートサンプラ設置状態(フロント注入口)



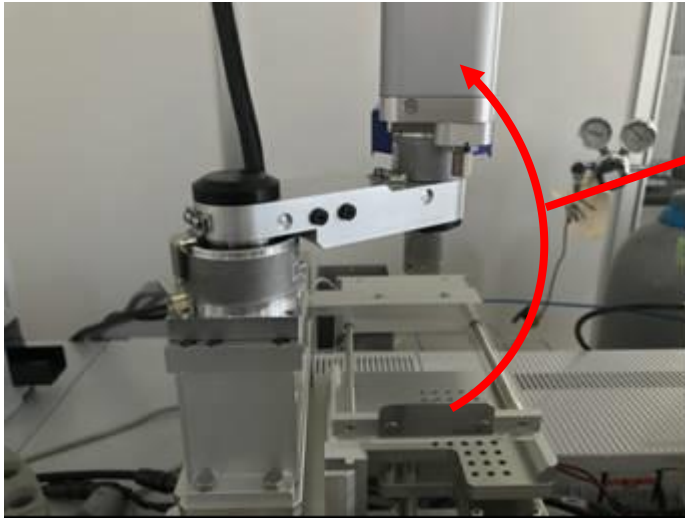
1. 交換準備

交換前には機械装置電源を落とし、ロボットアームの首を後ろまで振り、各ノズル/アダプタ/試薬瓶/カートリッジを取り外してください。

電源を OFF 側
(O) に入れる

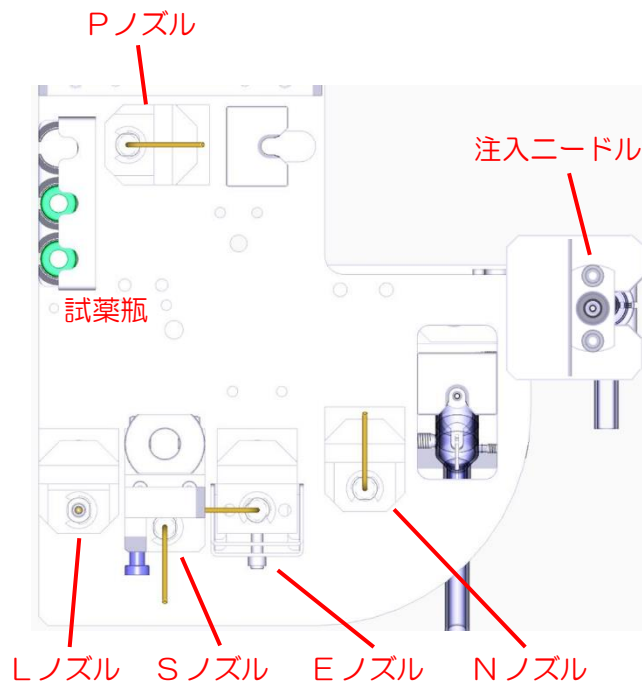


インジェクターの交換方法について

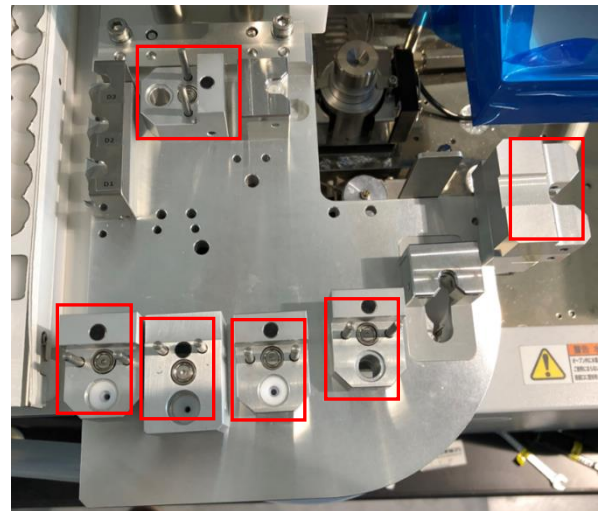


ロボットアームの首を一番後ろまで振る。

電源をOFFにすることでロボットアームに力がかからなくなり、手でも簡単に首を振れるようになります。



左図赤文字(ノズル/アダプタ/試薬瓶/カートリッジ)を全て取り外したところ。



2. コネクタを外す

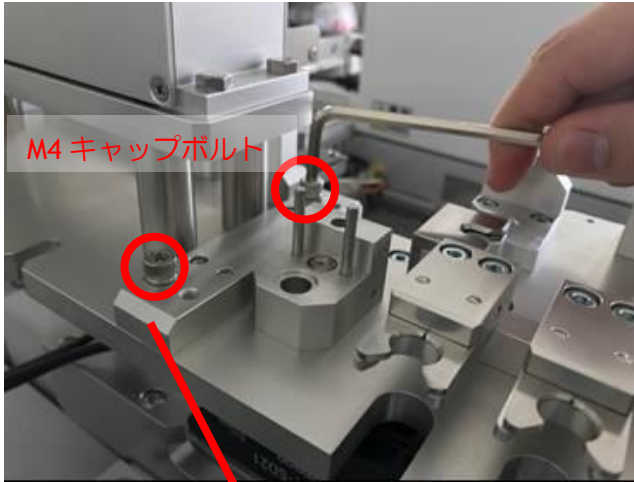
処理ブロック部下にあるセンサーから出ている 2 本のケーブルを外します。ケーブルコネクタにある矢印のソケットを矢印と反対方向にずらし引き抜くと外れます。



この部分を持って引きぬく。

3. 連結ブラケットを外し、処理ブロックを外す。

処理ブロックとロボットアーム部をつないでいる「連結ブロック」を外します。六角レンチ（同梱）でM4のキャップボルト2本を外します。

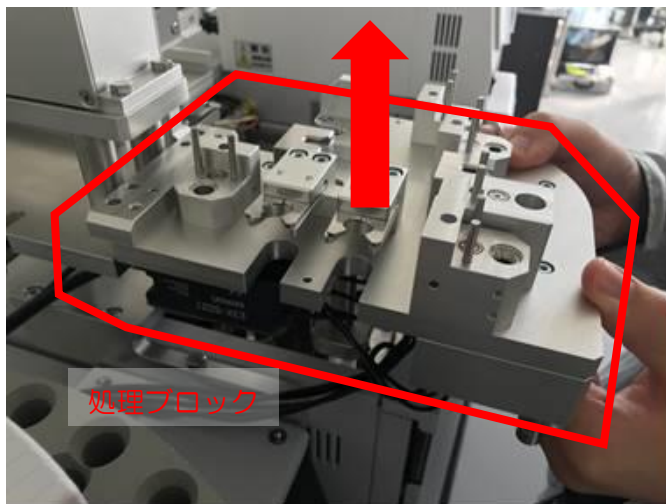


連結ブロック



連結ブロック

M4 キャップボルトを外しても処理ブロック部は落ちてきません。



処理ブロック

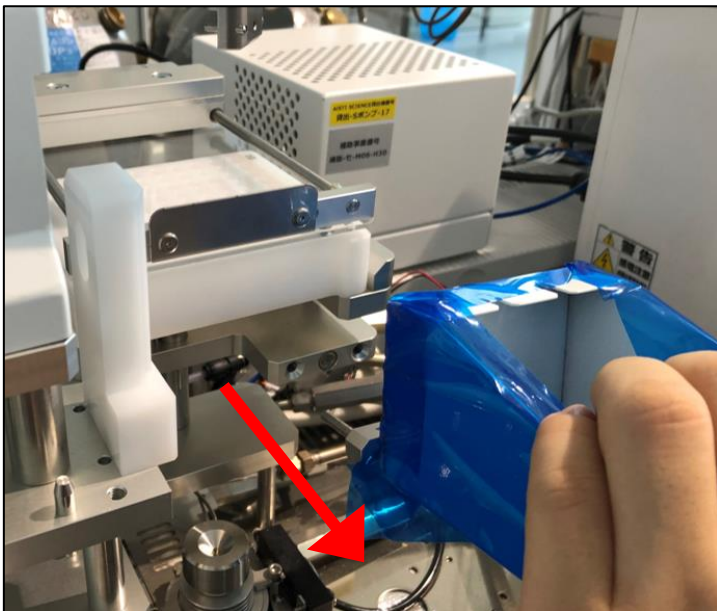
処理ブロック部を上を持ち上げると外れます。

4. サンプルトレイと固相廃棄ボックスを取り外す

サンプルトレイの台座を固定している2本のビスを付属のM5六角レンチで外します。

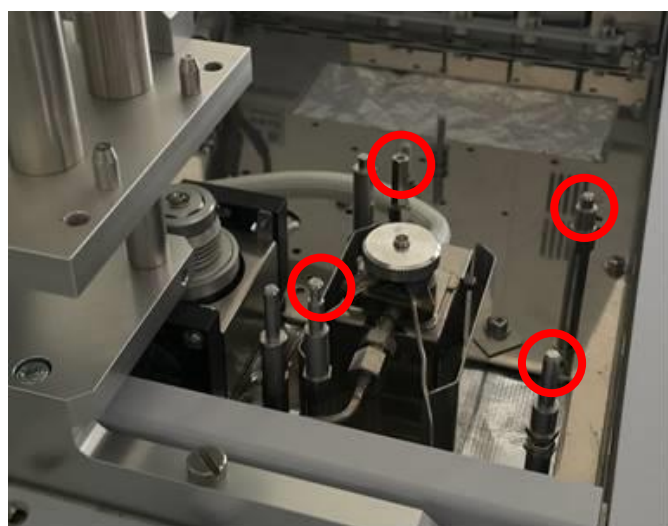


固相廃棄ボックス手前に引き抜き、取り外します。



5. AOC オートサンプラーをセットする。

処理ブロック部を外した場所にインジェクターをセットし、オートサンプラーのバイアルラックを戻します。



赤丸の4本の柱にインジェクターを差し込みます。

インジェクターの交換方法について



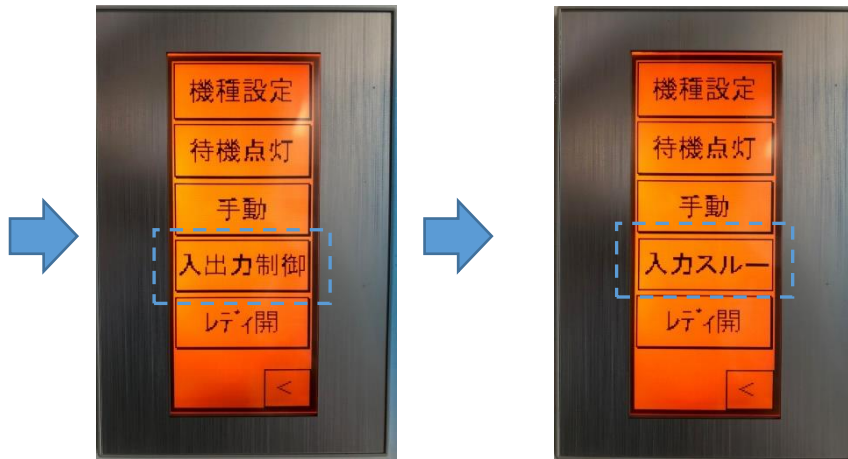
6. 大量注入口（LVI-S250）の設定

GC のフロント側にセットされている SP/SPL 注入口をご使用頂く場合に、大量注入口装置 LVI-S250 での設定変更が必要となります。

LVI のコントローラが GC のスタート信号を制御する設定になっておりますので、下に示すようにタッチパネルから設定を変更頂く必要があります。



インジェクターの交換方法について



「設定」 → 「環境設定」 → 「動作設定」 → 「入出力制御」 → 「入力スルー」